



衆院選27日投票

比例東北ブロック (定数12)

東北の命綱 必ず確保を 比例は日本共産党

鶴岡市で2022年

12月31日未明に発生した西目地内の大規模な土砂崩れで、23年1月7日に高橋ちづ子衆議院議員が現地入りしました。

高橋氏は、「全国の災害現場を訪れ、災害救助法の改正で、特別基準をつくらせてきた」と述べ、県と国に市の要望を伝え、復旧事業への対応を図りました。

発言回数・量ともに1位

地元紙による東北選出の衆議院議員の過去3年間の発言分析では、

財務相や予算委員長を除いた34人の中で、高橋ちづ子氏は発言回数、発言量ともに1位。東北と国会を結び、まさに「東北の命綱」として7期21年駆けてきました。

宝の議席をなんとしても勝ち取るため、鶴岡地区の支部・後援会は「街頭宣伝を倍に増やそう」「SNSを覚えて活用しよう」など、活動の飛躍を確認し合い、「3区は山田まもる、比例は共産党」と訴えています。



高橋ちづ子比例候補



山田まもる3区候補

山田候補第一声

裏金問題、統一教会との癒着、解決されずに衆議院を解散した。被団協がノーベル平和賞受賞し、政府は核兵器禁止条約批准を！軍事優先でいいのか？少子化が進んでいる。賃上げと、働く時間の短縮、子どもの教育費負担の削減だ。大企業の内部留保は5309兆円。一方賃金は30年間上がらない。政治を根本から変えよう！！
比例は日本共産党、選挙区は山田まもるへ

衆院選が15日公示されました。

比例東北ブロックで日本共産党は、高橋ちづ子候補を先頭に、得票46万5000票、得票率10%以上で、現有議席の絶対確保めざし奮闘しています。

東北では比例定数が1議席減、小選挙区定数も2議席減と、全体で3議席減の中、いずれの政党も比例が主戦場です。

比例は党名を書く

日本共産党は202

1年の解散・総選挙では29万票、直近の22年参院選では、22万票と得票を減らしており、参院選比1・4倍となる大幅な上積みが必要となっています。

長年の支持者との対話でも、「ちづ子さんの名前じゃなく党名を書くと知らなかった」との声が出るなど、全有権者規模への制度の説明と、「比例は共産党」の呼びかけが必須です。

党東北ブロック事務所も、1996年の小選挙区比例代表並立制の始まりから、9回の総選挙をたまたかの中で、今回が最も厳しいと情勢分析です。

「『今度も大丈夫だろう』と、これまでと同じ構えでは、『東北の命綱』高橋さんの議席を本当に失う」と、危機感を強めて呼びかけています。

制度改善は使命

コメ不足など自民党政による減反押し付けの影響や、東日本大震災、福島第1原発事故など、多くの課題が直撃する東北地方。高橋ちづ子氏は、相次ぐ豪雨災害の被災地



西目土砂崩れの現地調査(23. 01. 07)



市当局の要望を聞く高橋ちづ子衆議院議員

三瀬矢引風力発電に厳しい意見続出

鶴岡市環境審 委員から様々な問題で意見・質問

令和6年度第1回鶴岡市環境審議会が9月30日開かれ、5年度事業概要と、6年度主要事業、「(仮称)三瀬矢引風力発電事業」準備書にかかる環境アセスメントについて、協議されました。

「内川清掃時にホホホネも取られた。環境課で指導して、現況調査をしてほしい。」

「馬場町のタブの木は、先端が枯れかかっている。土地は誰のものか?」との質問に、「市教委の管理になっていく」との答え。

「ダイオキシン調査しているが、最近是有機フッ素化合物の調査は?」との質問に、「水道部かと思うが、確認する」との答え。

「光化学オキシダント進捗率がCになっている。この状況を放置してはいけない」との質問に、「測定場所が市民プールだ。全国個人型は上限50万円

「空き家対策」の問題では、「危険空き家解体補助金は、周りへの影響を考慮して補助するもので、申請件数は多い。モラルハザードにならないようにする。」

「ダイオキシン調査しているが、最近是有機フッ素化合物の調査は?」との質問に、「水道部かと思うが、確認する」との答え。

「光化学オキシダント進捗率がCになっている。この状況を放置してはいけない」との質問に、「測定場所が市民プールだ。全国個人型は上限50万円

日本の軍国主義化に待ったを

▽9月25日の県議会一般質問で、日本の軍国主義化についての知事の所感を問いました。

関 第一に軍事費拡大の問題。防衛力整備計画で2023年度から5年間の防衛費を1.6倍にする。社会保障費を削りながら軍事費を増やす、農業予算をも、文教予算をも、軍事費が大きくなる。建設国債の充当、事実上の赤字

国債発行、アメリカ言いなりの兵器購入などなど、国家財政のルーラルすら破壊するやり方で、「借金財政の危機をも一層深める。莫大な国民負担の道。」

海上自衛隊現役幹部や元海上自衛隊現場トップも疑問を呈した。国民の知る権利、思想信条の自由、経済活動も制約。

第二に、軍拡の背景にある軍事戦略の危険性。集団的自衛権行使容認、敵基地攻撃能力保有と大軍

だ申請前だが、市や県が厳しく審査されるはず。下流域に影響ないようにしたい。

・P31・35低周波音について、予測値は予測であり、既存の風車ではどう解釈すればいいか?

(答)メーカーから電波計算を入れて予測値を求めている。どの程度の風速でどの程度の周波が出るか計算している。地形も考慮している。多少の違いは出てくる。

・76dbは相当地大いと思うが。(答)人間に対しての低周波音と騒音の感覚は違うと思う。

・植物の調査は、4月からとされているが、早春期植物の北限として存在し、5月道路が作られるとダメージを受ける。(答)コシノコバイモの北限というのは承知しているが、事業地には生育の確認はされていない。

事業者への質疑を終えて、
・率直に申し上げて、反対だ。低周波音の被害が心配。予定されている風車だと2キロ離れたら、障害の引き金になると懸念する。

由良保育園が1・2キロ、小学校など近い。
・植物調査の結果、レッドリストに載っているものが180種と自然度が高い。

・規模が3500㎡と大きい。尾根筋に運搬道路が作られる可能性がある。自然へのダメージ、土砂崩壊の可能性大きい。

・猛禽類、バードストライク、ラムサール条約の大山があり、渡り鳥が毎年3万1000羽飛来し、新潟に南下するエリアに被る。

・今は、道路がロックされ、入れない。フェンスで囲まれている。被害が出て調査出来ない。12月の調査では遅く、10月初旬から11月が渡り鳥のピークだ。正確な調査にならない。矢引はちょっと離れているように見えるが、すぐだ。

・この参考資料見ると。どう判断すればいいか?
(答)メールで届いた。低周波についてはわからないので、皆さんに公開すべきと判断した。しかし、国の基準値はない。環境影響評価書の情報を共有できればと思い配布した。

・あるものをないと言ったりされると、不正確なのか、不誠実なのか?印象として不信感を持つ。

・移植等は保全にならない。遺伝子的な保全はできるが、自然に対する意識はこの程度のものか。

・三瀬で運転開始してから地元の意見はあるか?
(答)地元の自治会に聞く

と、三瀬、小堅からは特にない。

水道課入札結果 () 内は予定価格
10月11日入札分
・日和田町地内径100耗配水管移設工事(日和田町地内)中止